

事務事業名		教育委員会運営事業		会計	一般会計					
課等名		学校教育課	係等名	総務係	事業種別	政策	開始	終了		
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり							
	施策	22	義務教育の充実							
目的	対象(誰・何を)	市民				指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	適切な教育方針の下で教育課題に取り組み、市全体の教育環境を整える				対象指標	飯田市の人口(単位:人) (H24.10.1推計人口)		103947	
	向上させたい上位施策の成果指標	学校が楽しいと感じている児童生徒の割合								
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	教育委員会の開催				14	16	14	14	
	定性目標									
事業概要	1 教育委員会での処理事項									
	<p>(1) 飯田市の教育行政の一般方針の策定及び教育に関する事務の管理及び執行の基本的方針の決定</p> <p>(2) 規則等の制定・改廃、教育関係事務の管理及び執行状況の点検・評価、法令、条例及び規則等で定める委員の任命・委嘱</p> <p>(3) 学校その他教育機関の敷地選定、設置及び廃止、小、中学校の教科用図書の採択決定、通学区域の設定及び変更</p> <p>(4) 県費負担教職員の任免その他の進退に関する内申、教育委員会事務局ほか教育機関の職員の任免その他の人事</p> <p>(5) 教育予算その他議会の議決を経るべき事件の議案について市長への意見具申</p> <p>(6) 文化財の指定及び解除等のほかその他重要又は異例の事項として教育長が教育委員会の決裁を要すると認めるもの</p>									
24年度事業内容	2 教育政策の実現									
	<p>(1) 教育委員会定例会及び臨時会並びに教育委員の研修・視察・勉強会等の開催</p> <p>(2) 市内教育機関(学校、社会教育施設等)の訪問、課題把握、解決策の検討</p>									
事業内容					名称			活動指標		
24年度事業内容	1 教育委員会の運営				教育委員会の開催 小中学校への訪問 校長会、教頭会の開催 主幹指導主事学校訪問の帯同 研修会・管外視察・勉強会			16回 28校 各5回 28校 9回		
	<p>(1) 飯田市教育行政の基本方針の決定</p> <p>(2) 教育委員会で処理すべき事項の決定</p> <p>(3) 教育関係職員の人事の決定</p> <p>(4) 教育課題の把握、協議及び方針の決定</p> <p>(5) 小・中学校の教育的な指導</p>									
24年度事業内容	2 具体的活動									
	<p>(1) 定例会及び臨時会の開催</p> <p>(2) 教育委員の研修・視察・勉強会の実施</p> <p>(3) 小・中学校及び教育委員会出先機関の訪問</p> <p>(4) 他の自治体の教育委員会との連絡調整、情報の共有及び連携</p>									
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		4,693	4,809	4,686	4,775					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		4,693	4,809	4,686	4,775					
人件費計(千円)②		1,609		1,609						
正規職員所要時間		450		450						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		6,302	4,809	6,295	4,775					
事業内容・目標達成状況の振り返り	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の趣旨に基づき、教育長の専決報告事項を極力減らし、必要に応じて教育委員会臨時会を開催するなどしてリアルタイムに教育委員会の意思決定を行うことができた。									
改革改善の考え方	①問題点	教育委員会制度が十分に機能するには、責任の明確化、体制の充実、国・県・市町村の連携と協力をさらに推進していく必要がある。								
	②改革提案	レイマンとしての教育委員が、その経験や実績から広く社会の常識や住民ニーズを施策に的確に反映するために教育委員会定例会での協議を活性化する。								